

(こども版) としょかんだより No.240

2004年

わくわく本だな

2月号

富山市立図書館 富山市丸の内1-4-50 電話 076-432-7272

もいち くみこ

茂市 久美子さんの本

「このはおかね、
つかえます」 佼成出版社

茂市さんは、岩手県の
山の村で育ちました。
本の中には、子どもごころにみた
山や森などの風景と、やさしい
動物たちがたくさんでできます。

人間にばけたお母さんたぬきが、木の葉のお金で
ソフトクリームを買いました。それに気づいた
お店のおじさんは「木の葉のお金、使えません」と、はり紙をしました。



「ほうきにのれない^{まじよ}魔女」 ポプラ社
ツララとおばあさんは、
実は魔女なんです。でも、ほうきに
うまく乗れないのが、なやみの種^{たね}です。

「こもれび村のあんぺい先生」
あかね書房
お医者^{いしや}のあんぺい先生のところには
人間だけでなく動物たちもやってきます。
ちゅうしゃは、いたくないかな？

モンタンシリーズ

「雨のじょうろとあなぐまモンタン」

学研



森の動物^{ひろ}たちが、拾った
じょうろで、どろんこ遊びを
しました。ところがそれは、
雨の妖精^{ようせい}のものだったのです。

「とおい星からのおきゃくさま」(絵本)
岩崎書店

天文台^{てんもんだい}に住むふくろう
の所に、チカチカ星の
チカチカ姫^{ひめ たす}が訪ねてきました。

「お月さまにとんでいったデブール」

大日本図書

ガのデブールが近づくと、
みんなはいやな顔をします。

みにくいデブールの
友^{つきみそう}たちは、小さな月見草^{まちが}だけでした。



コックの正太^{しょうた}さんシリーズ あかね書房
「空とぶでまえおとどけします」



レストラン『小さな
トマト』に出前をたのむ
電話^{でんわ}がかかりました。
どつやら『まめとまと』
という店と間違えたようですが…。

あたらしくはいった本

= 1・2年
= 3・4年
= 5・6年



ものがたり

「くんくまんときゅんまちゃん」

いまむら あしこ / 作 あすなろ書房

くんくまくんが、つくった砂山すなやまを
妹いもうとのきゅんまちゃんがこわしました。

おこったくんくまくんは、妹をつきとばし
ました。そのうえ、ビスケットまで
ひとりじめしてしまいます。

「やまだまやだあつ！」

杉本 深由起 / 作 文研出版

授業中じゅぎょうちゅうに、おしゃべりしすぎた
山田まやとゆっこさんは、ろうかに
立たされてしまいました。
ゆっこさんは、深く反省ひかはんせいして
教室にもどりましたが、まやは、
立たされたことがうれしくて
ガッツポーズまでしてしまいます。

「ナム・フォンの風」

ダイアナ・キッド / 作 あかね書房

戦争中せんそうちゅうのベトナムからボートに乗ってにげだしたナム・フォンは、
たったひとりで、オーストラリアにたどりつきました。

家族とわかれてしまったせいで、新しい生活や学校に、
なかなかなじめません。でも、担任たんになんのリリー先生の病気を
きっかけに、少しずつ気持ちが変わっていきます。

「へろりのだいふく」

たかどの ほうこ / 作 佼成出版社

ヤギのヤギマロ先生は、お習字れんじゅうの先生です。毎日、せいとが
帰ったあと、練習した紙をこっそり食べます。ある日、その中に
『へろりがみ』という、とろんとしたやわらかい紙が入っていました。
その紙つであんこを包んでだいふくにして食べてみると、
そのおいしいことといたら、もうたまりません。



「マライアおばさん」

ダイアナ・ウィン・ジョーンズ / 作 徳間書店

クリスとミグの兄妹きょうだいは、お母さんとともに親戚しんせきのマライアおばさんの家きゆうかで休暇を
過ごすことになりました。でも、おばさんの家はとても退屈たいくつだし、お母さんは召使めしつかい
がわりにこき使われて大忙しです。ある日、おばさんに反抗はんこうしたクリスは、
なんと狼おおかみに「変身」させられてしまいました。

「**竜退治の騎士になる方法**」

岡田 淳 / 作 偕成社

ぼくは、^{ゆうき}優樹といっしょに、わすれた宿題のプリントをとり学校にいきました。ぼくたちは、うまいぐあいに、だれにも見つからず教室までいったのですがとつぜん中から大声が聞こえてきました。そこには、むかしのヨーロッパの騎士みたいな格好をした男がいたのです。

ちしきの本



「**しょうたとなつとう**」

星川 ひろ子・星川 治雄 / 写真・文 ポプラ社

ある夏のはじめ、しょうたは、おじいちゃんといっしょにだいすをまきました。ひとつきほどたつと、大すきなえだまめができました。それから、雪がふるころになると、だいすは、とびっきりの変身をしておいしい納豆になりました。

みんなのひろば

いぬのかんごふさん ベッツとタンクル

おともだちがしょうかいする本コーナー

井上 こみち / 作

犬のベッツとタンクルは、かんごふさんです。かつやくする母犬のベッツをうらやましくみているタンクルでしたが、さいごに一つでもやくになつことができてよかったです。

新庄小学校 4年 とくい はすみ

たまごにいちゃん

あきやま ただし / 作

たまごにいちゃんは、ずっとたまごのままです。だいたいと思っています。だってたのしいことがいっぱいあるもん！でもある日……。



こちら七不思議探検隊

だいすきこわい話

広田小学校 1年 中田 みきひさ

日本児童文学者協会 編



もえるゴミおぼけです。あなたをやきます。

にんきものはつこい

森 絵都 作

まいこは、キンキンがだいすき、でもキンキンは、きんぎょのことであたまがいっぱい……どうしよう！まいこが、きんぎょをもってにげだすところがいちばんおもしろかったです。

奥田北小学校 3年 西村 美香

月岡小学校 4年 吉田 まい

かいけつゾロリのテレビゲームききいっぱつ

原 ゆたか 作

ウォーリーをさがせ

ハンドフォード作

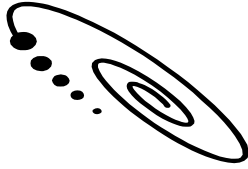
主人公のウォーリーが、本の中にかくれています。友だちといっしょにさがしてみてください。とても楽しいよ。新庄小学校 4年 高橋 宏典



マン王女が、ゲームの世界からとびだしてきます。かいぶつたちもでてきて大変なことになります。

蜷川小学校 3年 加藤 里奈

しいたい しらべたい



4年に一度だけ、めぐってくる うるう年。
今年がその年で、2月がいつもより1日多く
29日まであります。
どうして、このような日があるのですか。

次の本などに、ヒントがでています。

- 「こどものカレンダー 2月のまき」 かこ さとし/作 偕成社
- 「集英社 まんがこども大百科」 集英社

シリーズしょうかい



「キツネのかぎや 5 白ワシのかんむり」

三田村 信行/作 あかね書房

白ワシ^{じょう}城につれてこられたキツネは、ワシの女王を助けに行くことになりました。

「へんてこもりのきまぐれろ」 たかどの ほうこ/作 偕成社
お話の主人公“きまぐれろ”が、
本からにげだしてどこかへ行ってしまいます。

「そくそく村の怪鳥ホヤホヤ」

末吉 暁子/作 あかね書房

ホヤホヤが、ダイヤモンドの
ネックレスをなくしちゃったよ、どうしよう!!

「みけねこミケジローのなぞなぞ王TV選手権」

中尾 明/作 PHP研究所

なぞなぞ大すきミケジローが
テレビに出演することになりました。

「ディナの秘密の 首かざり」

リーネ・コーバベル/作 早川書房

人の目を見るだけで

秘密がわかるディナが
何者かに捕まってしまう。

「秘密が見える目の少女」の
続編です。

「やまんばあさん 海へ行く」

富安 陽子/作 理論社

296才のスーパーおばあさんが、今度は海へ行って大かつやくです。



2 がつ

おやすみのひ

2月2日(月)

2月5日(木)

2月9日(月)

2月11日(水・祝日)

2月16日(月)

2月23日(月)